

第49期 中間事業ご報告

平成17年4月1日から平成17年9月30日

パナホーム株式会社



PanaHome

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第49期中間の事業ご報告をお届けするにあたり、平素のご支援に対し心から厚く御礼申し上げます。

さて、当中間期は、雇用情勢の改善などを受け、景気が次第に踊り場を脱却する兆しを示し始めており、住宅市場も貸家・分譲を中心に底堅い動きを続けているものの、持家の需要は依然として低調なまま推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネをテーマに、人と地球環境にやさしい住まいを提唱するエコライフ住宅を、商品戦略における基本コンセプトと位置づけ、戸建住宅事業、資産活用事業、リフォーム事業を展開してまいりました。

〈戸建住宅事業〉

戸建住宅事業につきましては、本社工場、筑波工場に展開した体感型展示場「エコライフパーク」を九州工場に開設することにより、住まいづくりのプロセスが実感できる営業拠点の拡充を図ってまいりました。また、実用的な間取りや設備が実感できる等身大のモデルハウスを推進したほか、全国各地の住宅展示場を「エルソーナ」にリニューアルするなど、販売力強化に向けた基盤整備に注力いたしました。

商品面といたしましては、光触媒技術をタイル外壁と窓ガラスに採用してメンテナンス機能を一層充実させた「エルソーナキラテックNEW」を発売するとともに、積雪寒冷地向けにも同じ機能を持つ商品を「ソーナ」として新たに展開を開始することにより受注を促進してまいりました。また、都市部の住宅市場を対象にしたソルビオスシリーズでは、密集市街地においても十分な採光が確保できるシステムを装備した「ソルビオス NOA〈光を集めて〉」を発売いたしました。

一方、戸建分譲事業におきましては、ソーラー発電システムとホームセキュリティを全戸に搭載した物件に加え、家庭用燃料電池により発電と給湯が効率的に確保できるシステムを備えた物件の分譲を開始するなど、人と地球環境にやさしい街づくりを進めてまいりました。

〈資産活用事業〉

資産活用事業につきましては、入居者層の多様なニーズに対し、ライフスタイル別に賃貸住宅の設計提案ができる体制を構築することにより、土地所有者に対する事業提案力を強化してまいりました。また、入居希望者向け専門サイトを開設するなど、当社グループの不動産流通ネットワークを活かして、賃貸住宅オーナーの生涯安定経営を支援する体制の整備に注力いたしました。さらに、首都圏地区に続き、松下グループ保有の土地資産を活用した分譲マンション販売を、本年9月より関西地区で初めて開始いたしました。

医療・福祉分野におきましては、介護付有料老人ホームにデイサービスセンターと診療所を併設した「ケアビレッジ千里・古江台」の運営準備を開始することにより、住宅会社の強みを活かした住環境や介護サービスを入居者に提供するとともに、事業運営を支援できるノウハウを蓄積して土地資産活用における提案の幅を広げてまいりました。

一方、友友信託銀行株式会社との提携により、「遺言信託」に続き、事業会社初の併営代理店として「遺産整理」業務の取扱いを本年4月から新たに開始し、お客様の生涯設計に貢献できるコンサルティングサービスの充実に努めてまいりました。

〈リフォーム事業〉

リフォーム事業につきましては、「エコライフリフォーム」をコンセプトに、コンサルティング型営業の強化に取り組んでまいりました。具体的には、インターネットを活用したコンサルティングシステムを導入したほか、各地で活躍する建築家とともに、新しい着想を取り入れた住空間を提案する「匠のリフォーム」の全国展開を推進いたしました。

また、自然素材の風合いを演出できる「ELタイル」を採用したリフォーム提案が、パナホームにお住まいのお客様から多くのご支持をいただき、安定的な受注を確保することができました。さらに、顧客紹介に関する提携先の拡充をはじめ、「匠のリフォーム」と連動したリフォームフェアを松下グループのショールームにおいて開催するなど、マンションや一般の戸建住宅に対するリフォーム需要の開拓に引き続き注力いたしました。

これらの施策を講じてまいりました結果、連結受注高は、前年中間期比10.7%増の1,388億2千7百万円、連結売上高は前年中間期比0.9%増の1,288億9千6百万円となりました。損益面につきましては、資材価格の高騰に伴う影響を徹底的なコストダウンによって吸収し、連結営業利益は前年中間期から2億6千1百万円改善の4千2百万円、連結経常利益は前年中間期比134.7%増の2億4千3百万円となりました。連結純損益は、固定資産の減損会計を適用したことに伴う損失等を計上したことから、16億2千6百万円の損失となりました。

今後の見通しといたしましては、景気が再浮揚の兆しを見せつつあるものの、個人消費の伸びが精彩を欠くことから、依然として厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このようななかで、当社グループは、エコライフとともに、感性豊かな住空間を提案するリライフ、医療・福祉分野で社会に貢献するエイジングライフをパナホームの強みとし、お客様の様々なライフステージに応じた住環境を提案できる「住まいとくらしの総合産業」を実現してまいります。また、経営品質活動の取組みをさらに深化させることにより、「お客様第一」に徹した主力事業の展開を加速いたします。さらに、間接部門の人員を営業第一線ヘシフトするとともに、徹底したコストダウンや事業全般のリスクマネジメントを着実に実行して、強靱な経営体質を築き上げてまいります。

一方、「家をつくるならパナホーム」と言われる信頼度No.1企業をめざし、建設現場におけるゼロエミッション化の推進をはじめ、プライシマーキングの取得活動に松下グループ各社とともに参画するなど、さらなる企業価値の向上に邁進してまいり所存でございます。

何卒、株主の皆様には今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

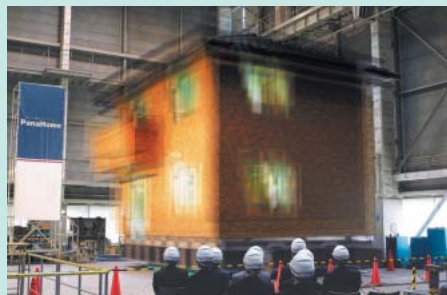
取締役社長

田尻 勝彦



エコライフ住宅No.1をめざし、 新商品の開発、新事業の推進を積極的に展開しています。

戸建住宅



実大住宅振動実験で優れた耐震性能を実証。

平成17年5月から7月にかけて、エルソーナを使用し、“実大住宅振動実験”を実施。業界最多の72回の振動実験や阪神・淡路大震災の4.3倍の巨大地震実験でも安全性を確認。パナホームの強さを実証しました。9月1日の防災の日には、この結果を踏まえた新聞広告を掲載。「耐震・安心パナホーム」を強くアピールしました。

戸建住宅



エルソーナ キラテックNEW



ソルビオスNOA (光を集めて)

「エコライフ住宅」をさらに拡充。

エコライフ住宅No.1をめざし、多彩な新商品を開発。光触媒技術を活用したタイル外壁や窓ガラスを採用した先進住宅「エルソーナ キラテックNEW」、光触媒タイル外壁の積雪寒冷地向け住宅「ソーラナ」、都心で光あふれるくらしを満喫する3階建住宅「ソルビオスNOA (光を集めて)」など、エコライフ住宅のさらなる強化に取り組んでいます。

戸建住宅



「エコライフパーク」が、九州工場内にオープン。

平成17年6月、エコライフ住宅のすべてがわかる「エコライフパーク」が、本社工場（滋賀県）、筑波工場（茨城県）に続き、福岡県の九州工場内にオープン。先進の生産ライン、最新のモデルハウス、体感・コンサルティング型ショールームなど、エコライフ住宅の魅力アピールする営業拠点として積極的に活用し、お客様との接点強化を図ります。

戸建住宅



京急ニューシティ・湘南大津の丘



パナホームシティ西神南II

「エコライフ住宅」の分譲事業を各地で展開。

エコライフ住宅のコンセプトを具現化した分譲物件による街づくりを各地で展開。全戸に、ソーラー発電・雨水貯蔵タンク・ホームセキュリティを採用した「パナホームシティ西神南II」（神戸市）、家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを設置した「京急ニューシティ・湘南大津の丘」（横須賀市）など、人と地球にやさしい街づくりを積極展開しています。

リフォーム



匠のリフォームセミナー

「匠のリフォーム」などで、リフォームの受注を促進。

テレビ番組等でおなじみの江口恵津子さんをはじめ、各地で活躍する建築家の着想を取り入れて感性豊かな空間づくりを提案する「匠のリフォーム」を全国で展開。さらに、EILタイルをはじめとする人と地球にやさしい部材を採用したエコライフリフォームなど、パナホームならではの提案を通じ、リフォームの受注拡大に努めています。

資産活用



介護付有料老人ホーム「ケアビレッジ千里・古江台」開業。

平成17年10月、住宅業界初の設計・施工・自社運営による、介護付有料老人ホーム、「ケアビレッジ千里・古江台」（大阪府吹田市）が開業。住宅事業のノウハウを活かして自社で運営することにより、家庭的で安心な介護サービスの提供と継続的なケアが可能にします。多様化する資産活用のニーズに応え、今後の事業拡大をめざします。

資産活用



関西初の分譲マンション事業を開始。

平成17年9月、関西初の分譲マンション「ロジュマン ドゥ ソラーナ古川橋」の販売を開始。松下グループの先進設備や24時間セキュリティ等により、快適で安全・安心な暮らしを実現します。エコライフ住宅を提案する当社のノウハウを結集したマンション分譲は、新たな事業として今後の展開が期待されています。

資産活用



「パナホーム賃貸インフォメーション」を開設。

平成17年8月、賃貸住宅の入居希望者向け専門サイト「パナホーム賃貸インフォメーション」を開設。高品質と快適な居住環境を備えるパナホームの賃貸住宅の空室情報を、全国に広がる不動産流通ネットワークを活用して提供。同時に賃貸住宅の暮らしに関する情報を提供するなど、入居者のサポートを通じてオーナー様の入居者確保に貢献します。

魅力あふれるエコライフ住宅と多彩な事業提案で、
お客様の家づくりの夢にお応えしています。

戸建住宅



エルソーナ キラテック

光触媒タイルとソーラー発電のエコライフ住宅。



エルソーナ

ソーラー発電を装備した、人と地球にやさしい家。



エルソーナ

美しい寄棟屋根にソーラー発電を装備した家。



ソーナ(積雪寒冷地住宅)

タイル外壁が魅力の「あったかエコライフ住宅」。



ソルビオス

重量鉄骨構造の都市型3階建住宅。



ソルビオスNOA〈光を集めて〉

都心で光あふれるくらしを実現する3階建住宅。

資産活用	リフォーム
 フラッツア テスタ 生涯安定経営に貢献するタイル外壁の賃貸住宅。	 匠のリフォーム 各地の建築家とともに感性豊かな空間を提案。
 フラッツア テスタトライ 収益性を高めたタイル外壁の3階建賃貸住宅。	 サンリスタ シニアライフを応援する高齢者向け賃貸住宅。

リフォーム

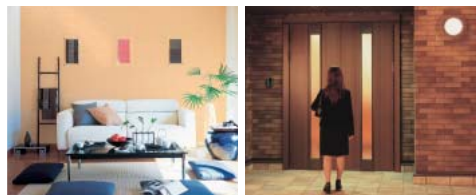


リフォーム事例／新潟県N様邸



ELタイル・天然彩色

ソーラー発電システム



エコかべくん

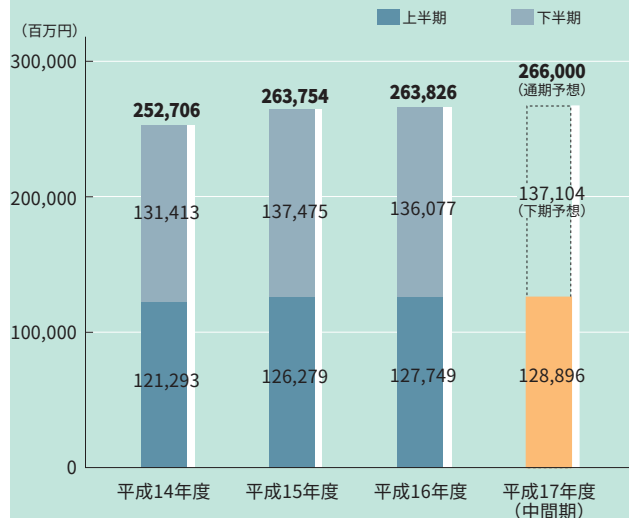
防犯設備

エコライフリフォーム

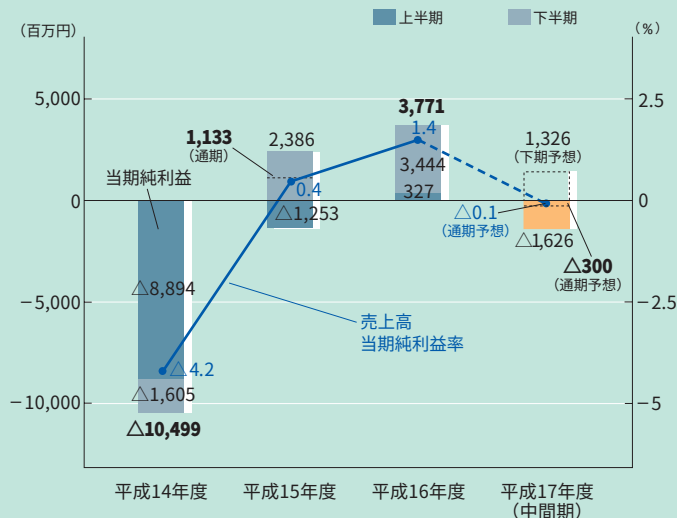
人と地球と家計にやさしいリフォーム。

主要経営指標

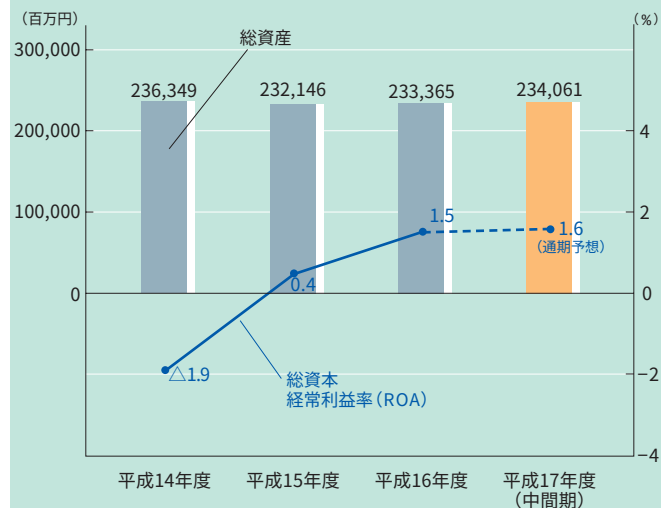
連結 売上高



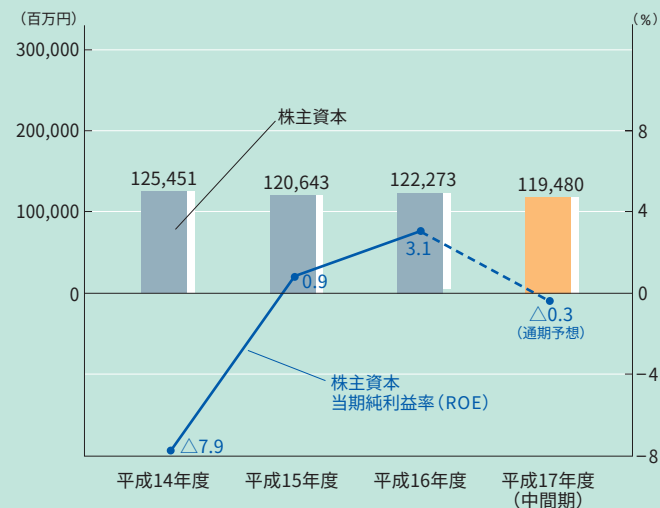
連結 当期純利益／売上高当期純利益率



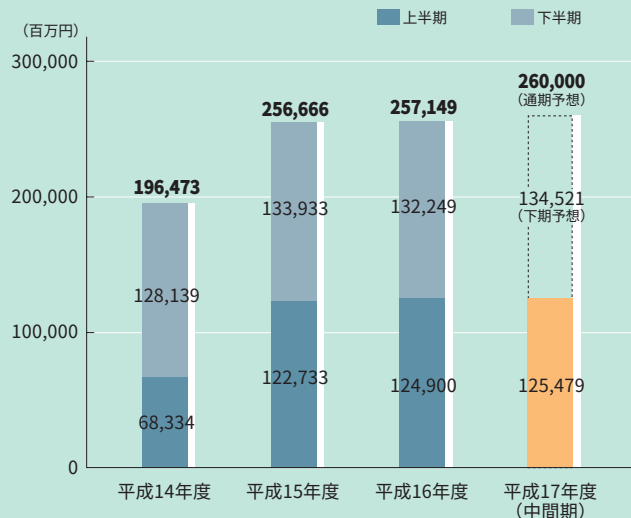
連結 総資産／総資本経常利益率 (ROA)



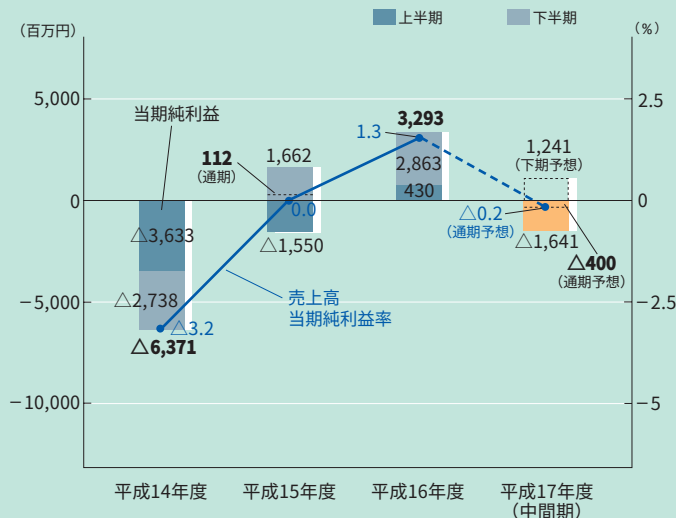
連結 株主資本／株主資本当期純利益率 (ROE)



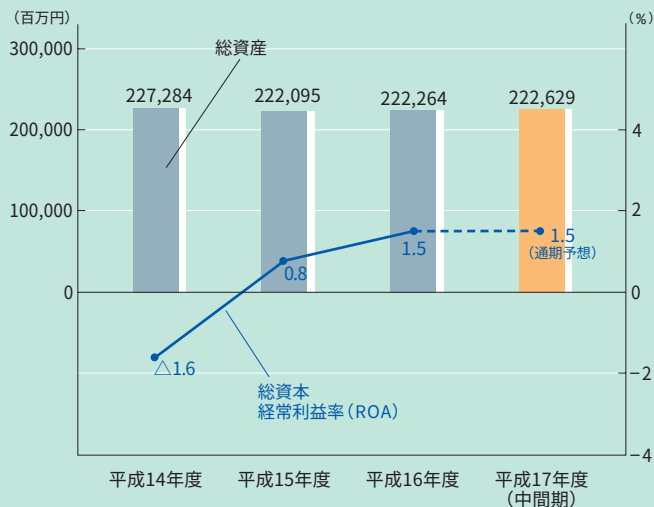
単独 売上高



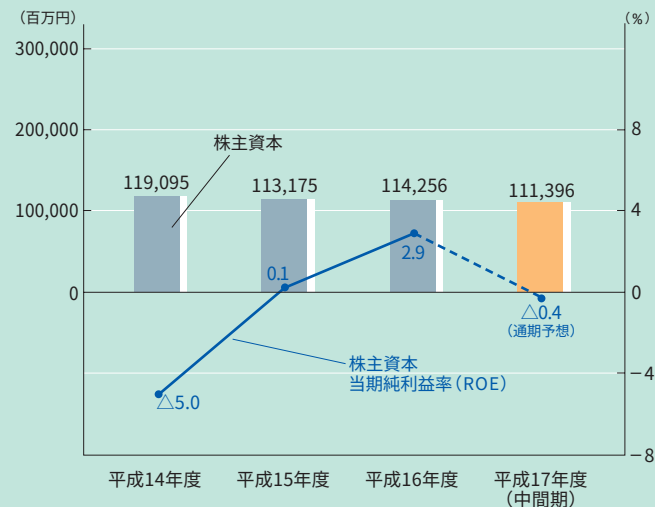
単独 当期純利益／売上高当期純利益率



単独 総資産／総資本経常利益率 (ROA)



単独 株主資本／株主資本当期純利益率 (ROE)



(注) 1. 平成14年10月1日に主要な連結子会社28社を合併いたしました。
2. 平成15年10月1日に連結子会社3社から営業譲受けがなされました。

連結貸借対照表			単位:百万円		
平成17年9月30日現在			平成17年9月30日現在		
平成17年3月31日現在			平成17年3月31日現在		
資産の部			負債の部		
流動資産			流動負債		
現金預金	130,610	121,922	支払手形及び工事未払金	94,516	89,402
受取手形及び完成工事未収入金	67,677	64,045	一年以内償還日到来社債	34,187	31,503
有価証券	6,481	6,562	未成工事受入金	20,000	20,000
たな卸資産	8,198	9,033	賞与引当金	15,030	13,418
繰延税金資産	40,648	34,197	賞与引当金	3,401	3,299
その他	4,852	5,015	完成工事補償引当金	3,837	3,388
貸倒引当金	2,791	3,117	その他	18,059	17,791
	△ 39	△ 49	固定負債	19,889	21,339
			退職給付引当金	6,787	6,968
			その他	13,101	14,371
			負債合計	114,405	110,741
固定資産	103,451	111,442			
有形固定資産	50,776	53,095	少数株主持分		
建物及び構築物	22,428	23,578	少数株主持分	175	350
機械装置及び運搬具	3,855	4,347			
土地	23,705	24,244			
その他	788	924	資本の部		
無形固定資産	2,340	2,580	資本金	28,375	28,375
投資その他の資産	50,334	55,765	資本剰余金	31,838	31,837
投資有価証券	22,439	28,546	利益剰余金	65,481	68,343
長期貸付金	11,289	11,508	土地再評価差額金	△ 6,623	△ 6,599
繰延税金資産	11,533	11,788	その他有価証券評価差額金	721	666
その他	5,850	4,733	為替換算調整勘定	26	△ 21
貸倒引当金	△ 778	△ 811	自己株式	△ 339	△ 329
			資本合計	119,480	122,273
資産合計	234,061	233,365	負債、少数株主持分及び資本合計	234,061	233,365

連結損益計算書

単位:百万円

	平成17年4月 1 日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで
売上高	128,896	127,749
売上原価	98,310	96,536
販売費及び一般管理費	30,542	31,432
営業利益 (△損失)	42	△ 219
営業外収益	708	738
営業外費用	507	415
経常利益	243	103
特別利益	22	2
特別損失	1,478	170
税金等調整前中間純利益 (△純損失)	△ 1,212	△ 64
法人税、住民税及び事業税	122	123
法人税等調整額	331	△ 496
少数株主損失	39	17
中間純利益 (△純損失)	△ 1,626	327

POINT [1]

営業利益

資材価格の高騰に伴う影響を徹底的なコストダウンによって吸収し、中間期としては5期ぶりに利益を確保しました。

POINT [2]

特別損失

当中間期より固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。これに伴い減損損失1,398百万円を特別損失に計上しました。

POINT [3]

営業活動によるキャッシュ・フロー

未成工事受入金が増加した一方、分譲用土地を積極的に仕入れた結果、営業活動による資金の減少は1,264百万円となりました。

POINT [4]

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に、投資有価証券の売却や償還により、投資活動による資金の増加は6,176百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	平成17年4月 1 日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,264	4,083
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	6,176	△ 2,377
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,254	△ 1,012
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△ 0
V 現金及び現金同等物の増加額	3,662	693
VI 現金及び現金同等物の期首残高	68,004	64,578
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	71,666	65,271

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

単独貸借対照表			単位:百万円		
平成17年9月30日現在		平成17年3月31日現在	平成17年9月30日現在		平成17年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	127,485	118,932	流動負債	92,576	87,671
現金預金	66,469	62,453	支払手形及び工事未払金	33,668	30,989
受取手形及び完成工事未収入金	5,910	6,070	一年以内償還日到来社債	20,000	20,000
有価証券	8,198	9,033	未払金	5,495	6,514
未成工事支出金	7,242	5,750	未成工事受入金	13,681	11,914
その他のたな卸資産	32,064	27,518	従業員預り金	6,944	5,913
繰延税金資産	4,806	4,973	賞与引当金	3,343	3,242
その他	2,831	3,179	完成工事補償引当金	3,830	3,381
貸倒引当金	△ 37	△ 47	その他	5,613	5,715
固定資産	95,144	103,331	固定負債	18,657	20,336
有形固定資産	49,703	51,444	退職給付引当金	6,568	6,760
建物	20,889	21,666	長期預り金	9,839	11,272
機械装置	3,574	3,900	その他	2,249	2,303
土地	23,255	23,746	負債合計	111,233	108,008
その他	1,985	2,130			
無形固定資産	2,277	2,523			
ソフトウェア	2,056	2,269			
その他	220	254			
投資その他の資産	43,163	49,364	資本の部		
投資有価証券	14,236	20,239	資本金	28,375	28,375
長期貸付金	11,288	11,506	資本剰余金	31,837	31,837
繰延税金資産	11,558	11,825	利益剰余金	57,426	60,303
その他	7,169	6,914	土地再評価差額金	△ 6,623	△ 6,599
貸倒引当金	△ 1,089	△ 1,122	その他有価証券評価差額金	709	660
資産合計	222,629	222,264	自己株式	△ 331	△ 320
			資本合計	111,396	114,256
			負債及び資本合計	222,629	222,264

POINT [5]

特別損失

当中間期に計上した特別損失1,860百万円のうち主なものは、投資有価証券の評価減や減損損失によるものであります。

POINT [6]

法人税等調整額

減損損失に伴う繰延税金資産は資産計上をしておりません。その結果、回収可能性があると判断される繰延税金資産が減少し、法人税等調整額を損失として計上しました。

POINT [7]

中間配当金

当社は安定配当を基本としており、中間配当金は前年中間期と同様に1株当たり7円50銭とさせていただきます。

単独損益計算書

単位:百万円

	平成17年4月 1 日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月 1 日から 平成16年9月30日まで
売上高	125,479	124,900
売上原価	95,742	94,378
販売費及び一般管理費	29,513	30,450
営業利益	223	72
営業外収益	720	694
営業外費用	321	404
経常利益	622	362
特別利益	22	2
特別損失	1,860	190
税引前中間純利益(△純損失)	△ 1,215	174
法人税、住民税及び事業税	80	84
法人税等調整額	346	△ 339
中間純利益(△純損失)	△ 1,641	430

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

株式の状況

平成17年9月30日現在

- 発行済株式総数 168,563,533 株
- 株主1人当たりの平均持株数 13,713 株

- 株主総数 12,292 名

所有者別分布状況

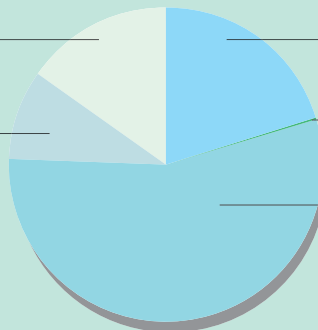
個人・その他
26,642千株
(15.80%)

外国法人等
15,436千株
(9.16%)

金融機関
33,736千株
(20.01%)

証券会社
314千株
(0.19%)

その他法人
92,433千株
(54.84%)



会社の概要		平成17年9月30日現在
社 名	パナホーム株式会社	
本 社	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号	
設 立	昭和38年7月1日	
資 本 金	283億7,592万3,130円	
従業員数	5,935 名（出向者172名は含まれておりません。）	

大株主	平成17年9月30日現在
松下電器産業株式会社	45,518,317 株
松下電工株式会社	45,518,317 株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	8,669,000 株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	5,670,000 株
全国共済農業共同組合連合会	3,697,000 株
株式会社三井住友銀行	2,358,726 株
パナホーム社員持株会	2,178,595 株
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	2,139,600 株
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505019	1,369,000 株
日本生命保険相互会社（特別勘定年金口）	1,308,000 株

役員		
取締役社長	田 尻 勝 彦	
取締役副社長・副社長執行役員	古 賀 新 也	
取締役・専務執行役員	池 田 孝 昭	
取締役・専務執行役員	阿 児 洋 之	
取締役・専務執行役員	木野下 有 司	
取締役・常務執行役員	矢 野 元 之	
監 査 役（常 勤）	慶 野 雅 彦	
監 査 役（常 勤）	濱 口 守 三	
監 査 役	川 口 和 三	
専務執行役員	小 田 晃 男	
常務執行役員	楠 光 健	
常務執行役員	近 藤 司	
執 行 役 員	小 林 昭 二	
執 行 役 員	渡 部 幸 二	
執 行 役 員	児 玉 光 寛	
執 行 役 員	山 田 悦 郎	
執 行 役 員	丹 原 喜 治	
執 行 役 員	海 口 廣 富	
執 行 役 員	山 田 喜 治	
執 行 役 員	島 山 誠	
(注) 1.田尻勝彦および古賀新也は、代表取締役であります。 2.濱口 守および川口和三は、社外監査役であります。		

株主メモ		平成17年9月30日現在
決 算 期	3月31日	
株 主 総 会	6月	
配当金受領株主確定日	利益配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
公 告 の 方 法	当社のホームページに掲載します。 (http://www.panahome.jp/ir/)	
証 券 コ ー ド	1924	
1 単 元 の 株 式 数	1,000株	
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社	
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部	
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店	
株式の名義書換、住所変更、 その他株式事務に関する お問合せ先	●郵便物のご送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 ●電話お問合せ先 （住所変更等用紙のご請求） ☎0120-175-417 （そ の 他 の ご 照 会） ☎0120-176-417 ●ホームページ http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html	

株主インフォメーション
●株主様向け特別企画について
この度、株主様向け特別企画として「匠のリフォームセミナー&ご相談会」を開催いたします。詳しくは、同封のリーフレットをご覧ください。
●配当金のお受取方法について
配当金のお受取方法といたしまして、郵便貯金口座（通常貯金口座）への振込によるお受取りが可能となりました。手続の詳細等につきましては、株主メモの電話照会先までお問い合わせください。
●単元未満株式の買増制度について
当社では、単元未満株式の不足分を買増して単元株式（1,000株）とする「単元未満株式の買増制度」を採用しております。手続の詳細等につきましては、株主メモの電話照会先までお問い合わせください。

パナホームグループの主要な営業拠点・工場

平成17年11月30日現在

支社・支店		
〔北海道地区〕		
北海道支店	北海道札幌市白石区菊水7条2-7-1	011-841-8746
〔東北地区〕		
東北支店	宮城県仙台市泉区泉中央2-11-9	022-371-6811
福島支店	福島県郡山市桑野3-18-29	024-933-0904
〔関東地区〕		
茨城支社	茨城県水戸市元吉田町1194-26	029-246-1231
埼玉支社	埼玉県さいたま市北区宮原町2-14	048-653-8918
千葉支社	千葉県船橋市上山町1-242-1	047-337-2822
東京東支社	東京都北区王子2-32-8	03-5959-3285
東京支社	東京都新宿区西新宿2-3-1	03-3343-2661
東部ライフ支社	東京都世田谷区南烏山4-28-27	03-5314-8746
首都圏環境開発支社	東京都港区芝4-8-2	03-5441-6311
首都圏特建支社	東京都港区芝4-8-2	03-5441-6587
神奈川支社	神奈川県横浜市都筑区中川中央1-28-9	045-913-6811
神奈川中央支店	神奈川県厚木市中町3-13-15	046-294-5411
〔中部地区〕		
新潟支店	新潟市上近江2-1-15	025-281-8746
北陸支店	石川県金沢市窪4-440	076-280-0746
信濃支店	長野県上田市大字中之条1268-51	0268-24-2266
愛知東支店	愛知県岡崎市広幡町3-5	0564-26-1521
名古屋支社	愛知県名古屋市長東区大針1-367	052-703-6451
中部環境開発支店	愛知県名古屋市長東区一社1-83	052-709-3567
中部特建支店	愛知県名古屋市長東区一社1-83	052-709-3575
中部ライフ支店	愛知県名古屋市長千種区桜ヶ丘294	052-782-8746
岐阜支店	岐阜市藪田東1-7-8	058-275-1234
〔近畿地区〕		
三重支社	三重県津市乙部37-5	059-223-1888
奈良支社	奈良市大宮町4-245-1	0742-36-5857
大阪支社	大阪府枚方市磯島北町36-8	072-848-0661
大阪北支社	大阪府箕面市船場西2-2-1	072-728-4611
近畿環境開発支社	大阪府豊中市新千里西町1-1-4	06-6834-8570
近畿ライフ支社	大阪府豊中市新千里西町1-1-4	06-6834-1121
近畿特建支社	大阪府中央区瓦町3-3-7	06-6202-8573
大阪南支店	大阪府堺市長曾根町359-1	072-257-7172
阪神支店	兵庫県神戸市東灘区本山南町8-6-26	078-441-8746
〔中四国地区〕		
岡山支社	岡山市今4-9-30	086-246-3777
備後支店	広島県福山市港町1-16-22	084-932-7650
広島支社	広島市西区商工センター 8-9-55	082-276-8746
山口支店	山口市小郡大江町6-31	083-972-4304
香川支店	香川県高松市伏石町41	087-868-7111
愛媛支店	愛媛県松山市南吉田町1444-5	089-973-6661
高知支店	高知市知寄町1-8-11	088-882-2244

〔九州地区〕		
西部ライフ支店	福岡市中央区大手門1-8-10	092-725-1062
福岡支社	福岡市南区向野1-13-14	092-512-1511
鹿児島支店	鹿児島市与次郎2-7-25	099-254-5170
沖縄支店	沖縄市仲宗根町37-6	098-939-3511

販売会社		
〔関東地区〕		
㈱パナホーム北関東	栃木県宇都宮市平出町4067-3	028-660-8800
㈱パナホームセキショウ	茨城県筑西市一本松1755-2	0296-25-1682
埼玉西パナホーム㈱	埼玉県所沢市くすのき台3-17-1	042-992-1101
㈱パナホーム多摩	東京都立川市栄町4-13-3	042-528-1211
神奈川西パナホーム㈱	神奈川県平塚市明石町2-14	0463-24-1121
〔中部地区〕		
㈱パナホーム山梨	山梨県甲府市上石田4-12-1	055-228-7221
㈱パナホーム東海	長野市上高田992-3	026-227-3992
㈱パナホーム長野中央	長野県松本市島内4370-7	0263-47-8766
㈱パナホーム静岡	静岡県浜松市砂山町324-8	053-457-1191
㈱パナホーム知多	愛知県半田市昭和町3-1	0569-22-8746
㈱パナホーム愛岐	岐阜県各務原市蘇原東栄町2-133	0583-83-6245
〔近畿地区〕		
㈱パナホーム伊賀	三重県名張市美旗町池の台東6	0595-65-2155
㈱パナホーム滋賀	滋賀県栗東市下鉤913-1	077-552-8746
京都パナホーム㈱	京都市山科区西野櫛川町50-1	075-591-1234
㈱パナホーム兵庫	兵庫県姫路市三左衛門堀西の町205-2	0792-24-8746
〔九州地区〕		
㈱パナホーム北九州	福岡県北九州市小倉北区重住3-10-12	093-921-7100
㈱パナホーム大分	大分市中島西3-5-1	097-537-3221
㈱松栄パナホーム熊本	熊本市田迎1-7-14	096-379-4020

※ 上記の各社をはじめ、パナホームグループには、パナホーム代理店、パナホームショップ店などが各地域にごじます。

工場		
本社	滋賀県東近江市下岸本町10	0749-45-1551
筑波工場	茨城県筑波郡谷和原村大字台字苗代山1000	0297-52-5151
静岡工場	静岡県菊川市加茂1300-5	0537-35-1551
九州工場	福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2080-1	0942-77-3241